

みんなの正義が、大渋滞。



「自分が正しく、相手が間違っている」
「間違っている相手は罰しなければいけない」

人の脳は、わかりやすい攻撃対象を見つけ、罰することに快感を覚えるようにできていて、例えば、コロナ感染者の情報を特定して拡散したり、他人や芸能人の不祥事を叩くのも、こういった脳の仕組みによるものと言われています。(参考文献『人は、なぜ他人を許せないのか』中野信子 著／株式会社アスコム 刊)

次のチェックリストで該当が多い方は、自説や信念に基づく「正義」へのこだわりが強い傾向があり、それが他罰的な言動につながる場合もあります。ご自身を省みる一助として、確認してみてください。

- 「今より昔が良かった」と感じることが多い。
- 比較的安定した環境にいる。
- 昼食は、同じようなものが多い。
- 寝不足だと感じる人が多い。
- いつも同じ WEB サイトを見ている。
- 魚料理より肉料理が好き。
- 「あの人は〇〇だから」と、レッテルを貼りがち。
- 人に一貫性のある行動を求めてしまう。
- いつもギリギリに行動しがち。

曹洞宗島根第二宗務所

島根 曹洞宗

検索

